



教員1年目の
新人教員でも使える指導法！

英語が得意な生徒にも
苦手な生徒にも適応！

言語処理能力の向上

4技能をバランス良く伸ばす

入試対応用英語力 &
コミュニケーション力の育成



ラウンド制 指導法 実践マニュアル

映像で学ぶラウンド制指導！

ラウンド制
指導法とは

多様な方法を用いて、いろいろな角度から一つの教材を繰り返し学習させることによって、コミュニケーションの基礎となる言語処理能力を向上させ、4技能をバランス良く伸ばし、入試に対応できる英語力とコミュニケーション力の育成を目指す指導法です。このDVDでは、中学校と高等学校でのラウンド制指導について、それぞれのラウンドの目的と指導手順、指導上の留意点などの解説と授業実践（模擬授業）で詳しく紹介していますので、ラウンド制指導の内容をより深く理解していただける内容となっています。



A
SET

中学校におけるラウンド制指導

～技能統合を図り、英語が使える
基礎力の育成のための指導の工夫～

2枚セット
分売不可

E125-A



中学3年

～各パートごとのラウンド制指導；
内容理解からアウトプット活動まで～

(57分)
E125-A1



中学1年

～レッスン全体を
通したラウンド制指導～

(70分)
E125-A2

B
SET

高等学校におけるラウンド制指導

2枚セット
分売不可

E125-B



前編

～概要+第1から第3ラウンド～

(103分)
E125-B1



後編

～第4から第9ラウンド+
進め方のバリエーション～

(81分)
E125-B2

撮影協力：京都外国语大学



各 12,000 円+税（送料別）



全 4 卷 24,000 円+税（送料別）

A
SET

中学校 における ラウンド制指導 E125-A

～技能統合を図り、英語が使える基礎力の育成のための指導の工夫～

授業・解説：杉本 義美（京都外国语大学 英米語学科 教授）



Communication のための基盤となる英語力をつけるためには、input として与える教科書教材をいかに効率的に noticed input《気づかれたインプット》にし、かつその理解を確実なものにして、さらに教材の表現をどうやって身に付させるかがとても大切です。そのための教科書教材の効果的かつ新しい指導のあり方として提示する共通の指導及び教材を活用することで、英語教員の指導経験に左右されずに、すぐに効果的な指導が展開でき、かつ生徒が主体的に学習できる場を提供できるのが、今回提案するラウンド制指導です。効果的に内容理解活動ができ、かつ技能統合が図れる指導法及び教材を現場の先生方に提供し、生徒の英語の基礎力《言語材料の定着及び listening & Reading & Writing 能力》の向上を図ります。

DISC

1 中学3年

～各パートごとのラウンド制指導；
内容理解からアウトプット活動まで～

E125-A1
(57分)

■中学校におけるラウンド制指導：概論

■Oral interaction

・ Oral interaction の進め方及び留意点と実際

■Round 1 (Listening)

・ Listening による全体概要理解活動の進め方と実際

■Round 2 (Listening)

・ Listening による各 part/ paragraph の要点理解活動の進め方と実際

■Round 3 (Reading)

・ Reading による内容細部理解活動の進め方と実際

■Round 4 (Reading aloud 1)

・ 初期段階での音読指導の進め方と実際

■Round 5 (Reading aloud & Second reading)

・ 推論発問について / Reading aloud & Second reading 指導の実際

■Round 6 (Leveled reading aloud)

・ 音読シート (leveled reading aloud) の説明・活用方法 / Leveled reading aloud 活動の実際

■Round 7 (Q & A in English)

・ Q & A in English 活動の実際

■Round 8 (Read & Look up)

・ Read & Look up 活動の実際

■Round 9 (T or F Questions)

・ T or F Questions について / 活動の実際

■Round 10 (Summary)

・ サマリー活動について

■Round 11 (Q & A in English in pairs)

・ 生徒同士の英問英答活動について / Q & A in English in pairs 活動の実際

DISC

2 中学1年

～レッスン全体を通したラウンド制指導～

*各ラウンドの目的・活動内容は中学3年のものをお参照ください

E125-A2
(70分)

■Oral interaction

■Round 1 (Listening) Listening による全体概要理解

■Round 2 (Listening) Listening による各 part の要点理解

■Round 3 (Reading) 内容細部理解

■Round 4 (Reading aloud 1) 初期段階での音読指導

■Round 5 (Reading aloud & Second reading) 推論発問

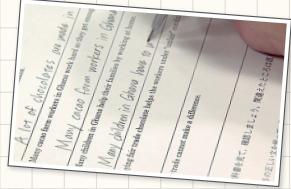
■Round 6 (Leveled reading aloud)

■Round 7 (T or F Questions) / Round 8 (Summary)

■Round 9 (Reproduction of the story)

黒板にキーワードをいくつか提示したり、教科書の pictures を提示して

それらを使って、テキストの内容を自分の英語で言わせる活動



ラウンド制指導の留意点

1. 第二言語習得の認知プロセスが基本：

・ 内容理解（概要→要点→細部）活動、内在化（音読）活動、output 活動へと 4 技能を統合した活動をラウンドに組み込むこと。

2. 生徒同士が考える場を与えること：

・ 指導者は安易に答えるべきこと（ヒントを与えること）。教材の工夫。

3. 常に音声を生徒に与えること：

・ 指導者が常に英語で正しい input を与え続けること。

4. リズムとテンポが大切：

・ ただ読んで解答させるのではなく、生徒の集中力を考えて時間を切って各ラウンドに取り組ませること。

5. 1 時間すべてでのラウンドが終了しない：

・ 前時の復習を入れながら、新たなラウンドに進むこと。



DISC

1 前編

～概要+第1から第3ラウンド～

E125-B1
(103分)

■概論（ラウンド制指導 Q&A）

■第1ラウンド（新語指導と概要理解）

・ ラウンド制指導法と語彙指導

・ 語彙指導 1～4（語彙リストなしで Listen and repeat～英日変換練習の意義）

・ 1回目～3回目のリスニング＆リーディング（第1ラウンドの1回目～3回目の目的と進め方）

・ コミュニケーション活動の提示（予告）

■第2ラウンド（新語の復習と要点理解）～第3ラウンド（細部の理解）

・ 第2ラウンドの目的と進め方

・ 語彙復習・英日変換練習／日英変換練習（ペアワーク）

・ 第2ラウンド1回目 リスニング＆リーディング

・ 第2ラウンド2回目＆第3ラウンド1回目

・ 第2ラウンド3回目＆第3ラウンド2回目

DISC

2 後編

～第4から第9ラウンド+進め方のバリエーション～

E125-B2
(81分)

■第4ラウンド（難しい英文の構造説明と音読練習）

・ 難しい箇所の文構造の説明と練習の手順・留意点／音読練習

・ Read aloud, listen and repeat / And then there were none の意義、指導上の留意点

■第5ラウンド（本文全体の音読練習）

・ Read aloud, listen and repeat / オーバーラッピング／鉛筆置きオーバーラッピング／シャドーライジング／オーバーラッピング／鉛筆置きオーバーラッピング／シャドーライジングの指導上の留意点

■第6ラウンド（本文の音読練習・難しい英文の和訳確認・日英通訳演習による再生練習）

・ 和訳させる文が使われていた文脈確認

・ 日英通訳演習による再生練習

■第7ラウンド（再生を中心としたアウトプット活動）

・ 第7ラウンドの進め方／ペアワークによる英問英答の意義・指導手順

・ 英問英答による再生練習

・ 間違い探しの進め方

■第8ラウンド（コミュニケーション活動への橋渡し活動）

・ 第8ラウンドで行うこと／リテリングの手順／リテリング

・ 要約の手順／要約指導の留意点

■第9ラウンド（推論発問や個人の考えを求める発問に対する答えの発表ほか、コミュニケーション活動）

・ 第9ラウンドで行うこと／推論発問や個人の考え方を述べる発問を利用した活動

■ラウンド制指導法による1課分の進め方のバリエーション（解説）

■おわりに

